

01 利用開始方法



① キー取り出し

グローブボックス内に車両のリモコンキーが入っています。「返却」から「貸出」の位置に回してキーを装置から抜き、リモコンキーを取り出してください。



② 充電コネクタを外す

黒い充電器【パナソニック製】

- ① 充電コネクタ本体のスイッチを押しながら、引き抜きます。
- ② 充電ポートのキャップを占めたことを確認し、充電ポートリッド(充電フタ)を確実に閉めます。



白い充電器【ニチコン製】

- ① 充電パネルの「コネクタロック」スイッチを押し、ロックを解除してください。(LEDが点滅後消灯します)
- ② コネクタ本体のスイッチを押しながら引き抜きます。
- ③ 充電ポートのキャップを閉めたことを確認し、充電ポートリッド(充電フタ)を確実に閉めます。



③ 充電コネクタを戻す

充電コネクタを充電スタンドに戻します。
ケーブルは地面につかないようにスタンド下部のフックに巻き付けてください。
(*一部異なる充電器の場合があります。
必ず現地の案内をご確認ください。)



④ EVシステム (エンジンの始動)

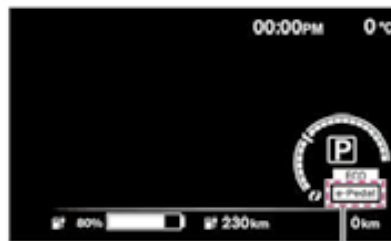
ブレーキペダルを踏み込みながらパワースイッチ (電源) を押しとEVシステム (エンジン) が始動します。

ブレーキペダルを右足でしっかりと踏んだまま、シフトレバーを右手前にスライドさせ、シフトポジションを「D」に切り替えます。

※シフトは中央に戻ります。

パーキングブレーキを解除し、ブレーキペダルから足を離してアクセルペダルを踏むと発進します。

※e-PedalのONとOFFでは走行特性が大きく異なります。EVシステム (エンジン) を起動したあとは、e-PedalのON/OFF状態をご確認ください。



e-Pedalインジケータ



※ブレーキペダルを踏まずにパワースイッチを押したときは、走行可能表示灯は点灯せずにOFF⇒アクセサリ⇒ON⇒OFFの順番にモードが切り替わります。

02 充電スポットの探し方



① 充電スポット検索方法

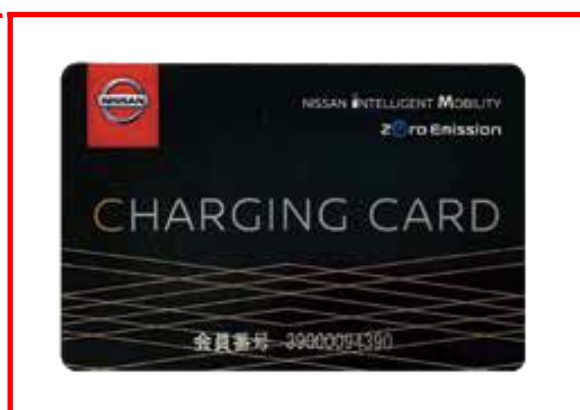
ランチャーメニューの「情報」をタッチし、「EV情報」をタッチします。



② 「EV充電スポット」を探すをタッチします



任意の項目を選択し、「充電スポットを探す」をタッチしてください。充電の際には運転席上部カードホルダーに収納されている充電カードをご利用ください。



03 充電スタンドの使い方 (普通・急速)



① パワースイッチがオフになっていることを確認してください。

② ハンドル右横の充電蓋を開けるスイッチを押してください。または、リモコンキーのスイッチを約1秒以上押すことでも開けることができます。

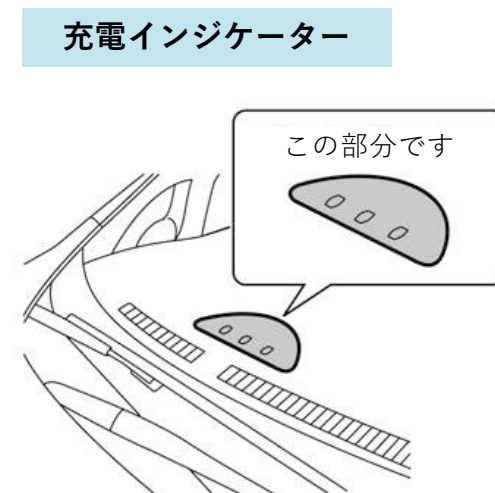
③ ツメを押して充電ポートのキャップを開けます。普通充電は右のポート(小)、急速充電は左のポート(大)です。

④ 充電コネクタをカチッと音がするまで確実に差し込みます。正常に接続されると確認音が一度鳴ります。

⑤ 充電が開始されると、確認音が二回鳴り、充電インジケータの表示が変わります。バッテリー充電量に応じて充電インジケータが点灯、点滅します。充電が完了すると全てのインジケータが約5分間点灯します。

⑥ 普通充電を終了する場合はスイッチを押しながら充電コネクタを引き抜きます。充電中に充電コネクタを引き抜いた場合は充電が自動で中断されます。充電コネクタがロックされている場合はリモコンキーでロックを解除してください。急速充電を終了する場合はまず充電器本体を操作して充電を停止してください。停止後、スイッチを押しながら充電コネクタを引き抜きます。充電コネクタがロックされている場合は充電器の指示に従ってロックを解除してください。

⑦ 充電ポートのキャップを閉め、充電ポートを確実に閉めてください。

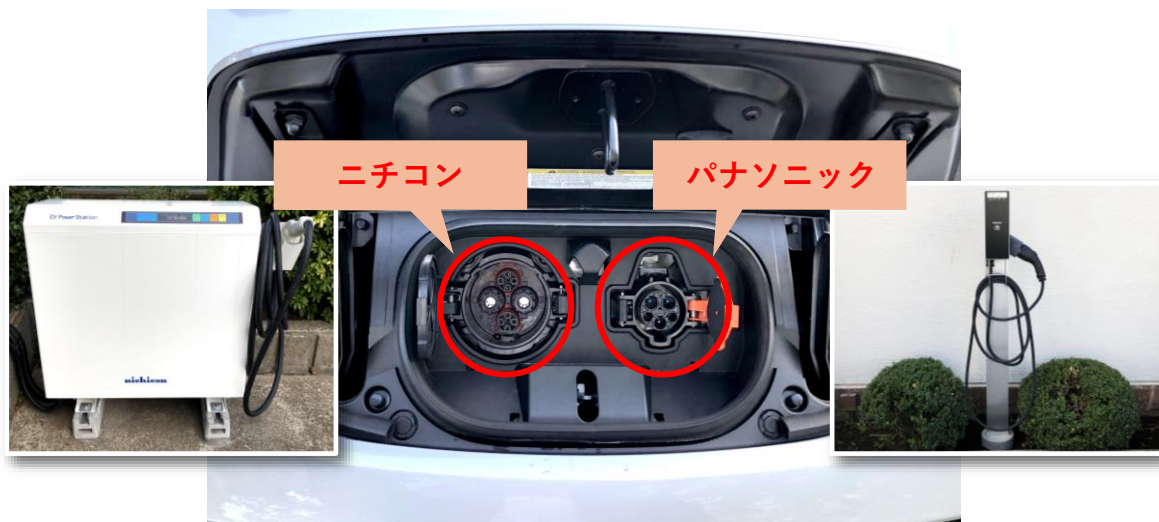


04 返却方法



① 充電

車両に充電コネクタを繋ぎ充電状態にします。具体的な手順は「充電スタンドの使い方」を参照してください。コネクタは借りた時と同じ個所に挿してください。



② 施錠

車両を施錠する前に次の点をご確認ください。

- ルームランプ・ライトの消し忘れ
- ドアミラーの格納
- 窓の閉め忘れ
- 忘れ物(ETCカードやカードホルダーに収納したご自身の各種カード類)
- 簡易清掃、ゴミの持ち帰り

グローブボックス内のキーボックス挿入口にキーホルダーを挿入し、「貸出」から「返却」の位置へスイッチを回してください。車外に出てアプリより返却を完了してください。

※アプリより返却ができない場合、以下をお試しください。
 黒い充電器：充電コネクタの抜き差し
 白い充電器：コネクタロックスイッチを押す



05 リーフの基本操作



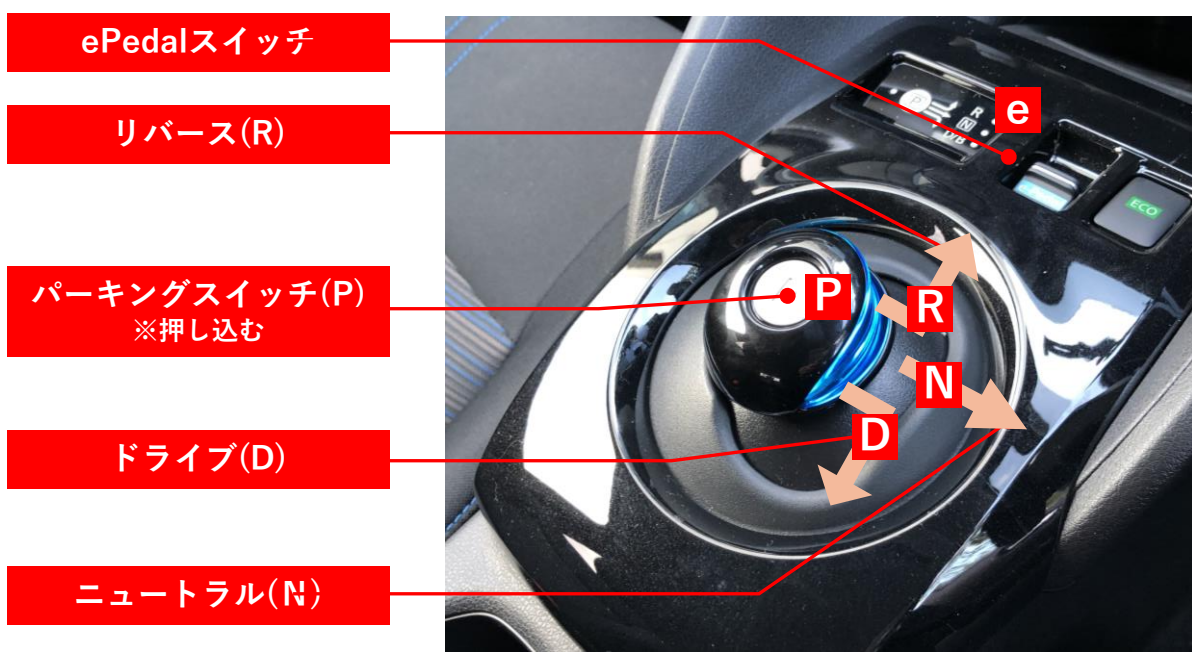
① 運転席基本操作



- A. 充電ロック→蓋を開けるボタン
- B. ETC
- C. 電源
- D. ハザードランプ
- E. シガーソケット
- F. サイドブレーキ
- G. シフトレバー



② シフトレバーの操作



- ePedalスイッチ
- リバース(R)
- パーキングスイッチ(P)
※押し込む
- ドライブ(D)
- ニュートラル(N)

③ リモコンキー



※リモコンキーを身に着けていれば、ドアスイッチを押すだけで全ドアの施錠や開錠ができます。

※パワースイッチがONまたはアクセサリ状態でリモコンキーを持ったまま車両から離れると警告音になります。



06 リーフ特有機能



① ルームミラー

■ルームミラーモード

ミラーとして使用します。

■インテリジェント ルームミラーモード

モニターとして使用します。



①インテリジェント ルームミラーのON・OFF切り替えレバーを手前に引きます

②インテリジェント ルームミラーモードに切り替わり、モニターに車両後方の画像が表示されます。インテリジェント ルームミラーのON・OFF切り替えレバーを車両前方側へ倒すと、モニター画面がOFFになり、ルームミラーモードとして使用できます。

② e-Pedal

■e-Pedalとは

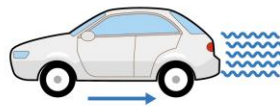
アクセルペダルのみで速度制御が可能になるシステムです。ブレーキペダルでの踏み変え負荷を低減することができます。E-PedalがONの時、アクセルペダルを緩めるとブレーキペダル操作なしで減速、停車し、停車したあとは自動的に停車状態を維持します。

e-Pedal設定時の挙動

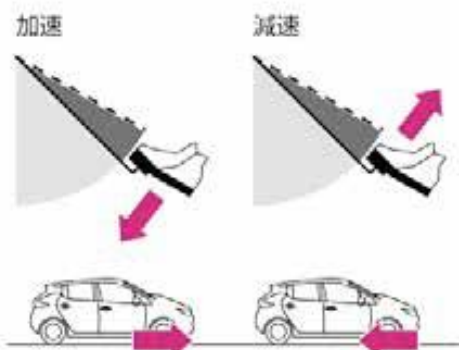
アクセルペダルを踏むと加速します



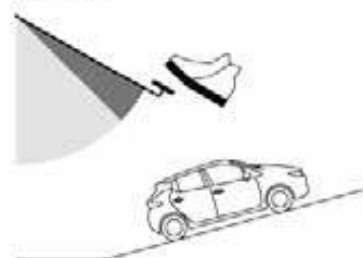
アクセルペダルを緩めると、減速・停車します



アクセルペダルから足を離すと、停車を維持します



停止保持



■e-Pedalの使い方

パワースイッチON状態時にe-Pedalスイッチを引く毎にON/OFFが切り替わります。停車中にe-PedalをOFFにする時はブレーキペダルを踏みながらe-Pedalスイッチを引いてください。

07 警告灯・表示灯の種類













1 警告灯

警告灯は、車両故障などを運転者に知らせるためのものです。
警告灯が点灯したときは、次の「説明・対処方法」に従ってください。

警告灯	名称	点灯・点滅する条件	説明・対処方法
	EVシステム警告灯	● パワースイッチをONにするとき点灯し、数秒後に消灯します。 ● パワースイッチがONのとき、モーターや高電圧システムなどに異常が発生すると点灯します。	● 点灯したときは、すみやかに安全な場所に停車し、日産販売会社に連絡してください。
	12V系充電警告灯	● パワースイッチをONにするとき点灯し、走行可能表示灯 が点灯しているとき、12Vバッテリーの充電システムに異常があると点灯します。	● 点灯したときは、すみやかに安全な場所に停車し、日産販売会社に連絡してください。 ● 12V系充電警告灯が点灯したまま走行しない。 ● 車両が突然停止など思わぬ事故につながるおそれがあります。
	ABS警告灯	● パワースイッチをONにするとき点灯し、数秒後に消灯します。 ● パワースイッチがONのとき、ABSのシステムに異常があると点灯します。	● パワースイッチをONにしても点灯しないとき、または点灯し続けるときは、高速走行や急ブレーキを避け、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。 ● アドバンス ● ABS警告灯が点灯したときは、ABSは作動しませんが、通常のブレーキ性能は確保されています。この場合、滑りやすい路面でのブレーキ時や急ブレーキ時にタイヤがロックすることがあります。
	電動パーキングブレーキ警告灯*	● 正常なときは、パワースイッチがONのとき、電動パーキングブレーキがかかっていると点灯し、電動パーキングブレーキを解除すると消灯します。 ● パワースイッチがONのとき電動パーキングブレーキのシステムに異常があると点滅します。	● パワースイッチがONで警告灯が点滅しているときは、電動パーキングブレーキを解除しても点滅が続くときは、すみやかに車両を安全な場所に停車し、日産販売会社に連絡してください。 ● アドバンス ● 電動パーキングブレーキを解除し忘れたまま走行すると、ブザーが鳴ります。
	ブレーキ警告灯 (赤色)	● 正常なときは、パワースイッチをONにするとき点灯し、数秒後に消灯します。 ● パワースイッチがONのとき、次の場合は点灯し続けます。 - ブレーキ液が不足しているとき - ブレーキシステムに異常があるとき	● パーキングブレーキがかかっているときは、パーキングブレーキを解除しても点灯し続けます。 ● パーキングブレーキを解除しても点灯し続けるときは、ただちに安全な場所に停車し、日産販売会社にご連絡ください。ブレーキの効きが悪いときは、ブレーキペダルを強く踏んで停車してください。 ● ブレーキ液が正常でABS警告灯と同時に点灯したときは、高速走行や急ブレーキを避け、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。 ● 走行可能表示灯 が点灯しているとき、パーキングブレーキを解除してもブレーキ警告灯が点灯し続けるときは、点灯したまま走行しない。 ● ブレーキの効きが悪くなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。
	電動パーキングブレーキ無車	● パーキングブレーキを戻し忘れたまま走行 (約7km/h以上) すると、ブザーが鳴ります。 ● ブレーキシステム警告灯 (黄色) と同時に点灯するとブザーが鳴ります。	● アドバンス ● 走行中にブレーキ警告灯 (赤色) が点灯した場合は、車両を停止し、以下の確認を行ってください。(ブレーキシステム警告灯 (黄色) と同時にV.D.O.警告灯も点灯します。) 日産販売会社で点検を受けてください。 - ブレーキ液の量が規定通りに入っていることを確認してください。 - ブレーキ液が不足している場合は、ブレーキ液を補充し日産販売会社で点検を受けてください。 - ブレーキ液の量が適正のときは、他に原因があることが考えられますので、日産販売会社で点検を受けてください。
	ブレーキ警告灯 (赤色)	● 正常なときは、パワースイッチをONにするとき点灯し、数秒後に消灯します。 ● パワースイッチがONのとき、次の場合は点灯し続けます。 - ブレーキ液が不足しているとき - ブレーキシステムに異常があるとき	● 走行中にブレーキ警告灯 (赤色) が点灯した場合は、車両を停止し、以下の確認を行ってください。(ブレーキシステム警告灯 (黄色) と同時にV.D.O.警告灯も点灯します。) 日産販売会社で点検を受けてください。 - ブレーキ液の量が規定通りに入っていることを確認してください。 - ブレーキ液が不足している場合は、ブレーキ液を補充し日産販売会社で点検を受けてください。 - ブレーキ液の量が適正のときは、他に原因があることが考えられますので、日産販売会社で点検を受けてください。
	電動パーキングブレーキ車	● 正常なときは、パワースイッチをONにするとき点灯し、数秒後に消灯します。 ● パワースイッチがONのとき、次の機能に異常があると点灯します。 - 回生ブレーキ - ヒルスタートアシスト - 電動パーキングブレーキ*	● 走行中にブレーキ警告灯 (赤色) が点灯した場合は、車両を停止し、以下の確認を行ってください。(ブレーキシステム警告灯 (黄色) と同時にV.D.O.警告灯も点灯します。) 日産販売会社で点検を受けてください。 - ブレーキ液の量が規定通りに入っていることを確認してください。 - ブレーキ液が不足している場合は、ブレーキ液を補充し日産販売会社で点検を受けてください。 - ブレーキ液の量が適正のときは、他に原因があることが考えられますので、日産販売会社で点検を受けてください。
	ブレーキシステム警告灯 (黄色)	● 正常なときは、パワースイッチをONにするとき点灯し、数秒後に消灯します。 ● パワースイッチがONのとき、次の機能に異常があると点灯します。 - 回生ブレーキ - ヒルスタートアシスト - 電動パーキングブレーキ*	● 走行中にブレーキ警告灯 (赤色) が点灯した場合は、車両を停止し、以下の確認を行ってください。(ブレーキシステム警告灯 (黄色) と同時にV.D.O.警告灯も点灯します。) 日産販売会社で点検を受けてください。 - ブレーキ液の量が規定通りに入っていることを確認してください。 - ブレーキ液が不足している場合は、ブレーキ液を補充し日産販売会社で点検を受けてください。 - ブレーキ液の量が適正のときは、他に原因があることが考えられますので、日産販売会社で点検を受けてください。
	ブレーキシステム警告灯 (黄色)	● 正常なときは、パワースイッチをONにするとき点灯し、数秒後に消灯します。 ● パワースイッチがONのとき、次の機能に異常があると点灯します。 - 回生ブレーキ - ヒルスタートアシスト - 電動パーキングブレーキ*	● 走行中にブレーキ警告灯 (赤色) が点灯した場合は、車両を停止し、以下の確認を行ってください。(ブレーキシステム警告灯 (黄色) と同時にV.D.O.警告灯も点灯します。) 日産販売会社で点検を受けてください。 - ブレーキ液の量が規定通りに入っていることを確認してください。 - ブレーキ液が不足している場合は、ブレーキ液を補充し日産販売会社で点検を受けてください。 - ブレーキ液の量が適正のときは、他に原因があることが考えられますので、日産販売会社で点検を受けてください。

警告灯	名称	点灯・点滅する条件	説明・対処方法
	シートベルト警告灯	● パワースイッチがONのとき、運転者および助手席の乗員がシートベルトを着用していないと点灯します。 ● シートベルト非着用履歴 (シートベルトリマインダー) ● 運転者および助手席の乗員がシートベルトを着用していない状態で走行すると (約15km/h以上)、約9秒間ブザーが鳴ります。	● シートベルトを着用してください。 ● 点滅 ● 走行中は全員がシートベルトを着用する。 ● 着用しない、万一の事故時やブレーキ時、死亡や重大な傷害につながるおそれがあります。 ● 助手席シートに荷物などを置くと、センサーが重量を検知して、警告灯が点灯することがあります。
	SR SRSエアバッグ警告灯	● パワースイッチをONにするとき点灯し、約数秒後に消灯します。 ● パワースイッチがONのとき、SR SRSエアバッグのシステム、プリテンショナー機能に異常があると、点灯し続けます。	● 点滅 ● パワースイッチをONにしても点灯しないとき、または点灯し続けるときは、放置したまま走行しない。 ● 万が一の事故時やブレーキ時、死亡や重大な傷害につながるおそれがあります。
	VDC警告灯	● パワースイッチをONにするとき点灯し、数秒後に消灯します。 ● パワースイッチがONのとき、VDCが作動すると点滅します。 ● パワースイッチがONのとき、VDCシステムに異常があると点灯します。	● 点灯したときはVDCの作動は停止しますが、VDCシステムのない普通の車として走行できます。滑りやすい路面では注意して走行し、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。
	EPS (電動パワーステアリング) 警告灯	● パワースイッチをONにするとき点灯し、走行可能表示灯 が点灯すると消灯します。 ● パワースイッチがONのとき、電動パワーステアリングのシステムに異常があると点灯します。	● すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。 ● 点灯しているときは、電動パワーステアリングは作動しませんが、マニュアルステアリングの性能は確保されています。この場合は、ハンドルの操作力が重くなります。 ● アドバンス ● ハンドルに長時間力をかけた状態が続いたり停車中に操作を繰り返すと、システムの過熱を防ぐためハンドル操作力が重くなりますが、異常ではありません。しばらくハンドル操作を控え、システムの温度が下がると、通常のハンドル操作力に戻ります。 ● すばいハンドル操作を行うと、ハンドル付近に擦れるような音が聞こえることがありますが、異常ではありません。
	リチウムイオンバッテリー残量警告灯	● パワースイッチがONのとき、リチウムイオンバッテリーの残量が低下すると黄色く点灯します。	● すみやかに最寄りの充電施設で充電してください。
	出力制限表示灯	● パワースイッチをONにするとき点灯し、数秒後に消灯します。 ● 走行可能表示灯 が点灯しているとき、次の場合に点灯します。 - リチウムイオンバッテリーの残量が極端に低下しているとき - 真冬の屋外などで、リチウムイオンバッテリーの温度が極端に低いとき - 外気温が高いときや連続で高速走行や急加速を行ったことにより、走行モーターやリチウムイオンバッテリーなどの温度が極端に上がったとき - 急速充電を繰り返す行為により、リチウムイオンバッテリーの温度が極端に高いとき - 車両故障が発生しているとき	● 点灯中は出力が制限され、アクセルペダルを踏み込んでも速度が上がらなくなります。 ● アドバンス ● ドライバーステアリングディスプレイにメッセージが表示されたときは、それらの指示に従ってください。 ● リチウムイオンバッテリーの残量が極端に低下したときは、すみやかに充電してください。充電できる場所が近くにないときは、カスタマーセンター (0120-230-834) にご連絡ください。 ● リチウムイオンバッテリーの温度が上がって点灯したときは、P.512をお読みください。 ● アドバンス ● リチウムイオンバッテリー残量が多い状態でも充電を行うことで、リチウムイオンバッテリー温度の上昇を抑え、充電に掛かる時間を抑えることができます。
	出力制限表示灯	● パワースイッチをONにするとき点灯し、数秒後に消灯します。 ● 走行可能表示灯 が点灯しているとき、次の場合に点灯します。 - リチウムイオンバッテリーの残量が極端に低下しているとき - 真冬の屋外などで、リチウムイオンバッテリーの温度が極端に低いとき - 外気温が高いときや連続で高速走行や急加速を行ったことにより、走行モーターやリチウムイオンバッテリーなどの温度が極端に上がったとき - 急速充電を繰り返す行為により、リチウムイオンバッテリーの温度が極端に高いとき - 車両故障が発生しているとき	● 点灯中は出力が制限され、アクセルペダルを踏み込んでも速度が上がらなくなります。 ● アドバンス ● ドライバーステアリングディスプレイにメッセージが表示されたときは、それらの指示に従ってください。 ● リチウムイオンバッテリーの残量が極端に低下したときは、すみやかに充電してください。充電できる場所が近くにないときは、カスタマーセンター (0120-230-834) にご連絡ください。 ● リチウムイオンバッテリーの温度が上がって点灯したときは、P.512をお読みください。 ● アドバンス ● リチウムイオンバッテリー残量が多い状態でも充電を行うことで、リチウムイオンバッテリー温度の上昇を抑え、充電に掛かる時間を抑えることができます。
	電制シフト警告灯	● パワースイッチをONにするとき点灯し、数秒後に消灯します。 ● パワースイッチがONのとき、電制シフトに異常があると点灯します。	● すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。
	インテリジェントエマージェンシーブレーキ/踏み間違い衝突防止アシスト*警告灯	● パワースイッチをONにするとき点灯し、走行可能表示灯 が点灯すると消灯します。 ● 次の場合に点灯します。 - インテリジェントエマージェンシーブレーキ/踏み間違い衝突防止アシストをOFFにしているとき - VDC OFFにしているとき - インテリジェントエマージェンシーブレーキまたは踏み間違い衝突防止アシストのシステムに異常が発生しているとき - 周辺電波の影響を受けているとき - センサーの汚れなどで、インテリジェントエマージェンシーブレーキが同時に作動できない状態になっているとき ● 次の場合は点滅します。 - 踏み間違い衝突防止アシストが作動したとき	● インテリジェントエマージェンシーブレーキ/踏み間違い衝突防止アシストをOFFにしているときは、ONにするとき消灯します。 ● VDC OFFにしているときは、ONにするとき消灯します。 ● 一度パワースイッチをOFFにしてから再始動しても警告灯が点灯し続けるときは、システムの異常が考えられます。通常走行には支障ありませんが、日産販売会社で点検を受けてください。
	マスターウォーニング	● アドバンス ● ドライバーステアリングディスプレイに警告メッセージが表示されると同時に点灯します。	● 同時に表示した警告メッセージを確認し、それぞれの対処方法に従ってください。 ● 警告 (P.14)
	車両接近通報システム	● 車両接近通報装置に異常があると点灯します。	● すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

表示灯	名称	点灯・点滅する条件	説明・対処方法
	方向指示表示灯	<ul style="list-style-type: none"> ● 非常点滅表示灯を動作させると点滅します。 ● パワースイッチがONのとき、方向指示器を動作させると、作動させた側のみ点滅します。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 方向指示器の電球（バルブ）が切れたときは点滅が速くなります。電球を交換してください。 ➡ 方向指示器の使いかた (P.282) ➡ 電球（バルブ）交換 (P.553)
	ヘッドランプ上向き表示灯	<ul style="list-style-type: none"> ● ヘッドランプのハイビーム（上向き）を点灯させると点灯します。 	<ul style="list-style-type: none"> ➡ ハイビーム（上向き）への切り替えかた (NISMO仕様車以外) (P.280) ➡ ハイビーム（上向き）への切り替えかた (NISMO仕様車) (P.281)
	テールランプ表示灯	<ul style="list-style-type: none"> ● 車幅灯、尾灯、番号灯を点灯させると点灯します。 	<ul style="list-style-type: none"> ➡ ライトスイッチの使いかた (P.271)
	フォグランプ表示灯*	<ul style="list-style-type: none"> ● フォグランプを点灯させると点灯します。 	<ul style="list-style-type: none"> ➡ フォグランプの使いかた* (P.283)
	リヤフォグランプ表示灯（NISMO仕様車）	<ul style="list-style-type: none"> ● リヤフォグランプを点灯させると点灯します。 	<ul style="list-style-type: none"> ➡ リヤフォグランプの使いかた (NISMO仕様車) (P.283)
	VDC OFF表示灯	<ul style="list-style-type: none"> ● パワースイッチをONにすると点灯し、数秒後に消灯します。 ● パワースイッチがONのとき、VDCをOFFにしていると点灯します。 	<ul style="list-style-type: none"> ➡ VDC（ビークルダイナミクスコントロール） (P.301)

表示灯	名称	点灯・点滅する条件	説明・対処方法
	ハイビームアシスト表示灯	<ul style="list-style-type: none"> ● ハイビームアシストがONのときヘッドランプが点灯していると、ヘッドランプの上向き、下向きにかかわらず点灯します。 	<ul style="list-style-type: none"> ➡ ハイビームアシストについて (NISMO仕様車以外) (P.275) ➡ ハイビームアシストについて (NISMO仕様車) (P.277)
	セキュリティインジケータ	<ul style="list-style-type: none"> ● パワースイッチがON以外のときに点滅します。 ➡ イモビライザー（盗難防止装置） (P.110) 	<ul style="list-style-type: none"> ● パワースイッチをONにしたあとも点灯し続けるときは、システムの異常が考えられます。日産販売会社で点検を受けてください。
	プラグイン表示灯	<ul style="list-style-type: none"> ● パワースイッチをONにすると点灯し、数秒後に消灯します。 ● 充電コネクタを接続すると点灯し、充電中は点滅します。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 充電コネクタを接続しても点灯しないときや、充電中に点滅しないときは、日産販売会社で点検を受けてください。
	走行可能表示灯	<ul style="list-style-type: none"> ● 走行できる状態になると点灯します。（走行中も点灯し続けます。） 	-



何かございましたらお問い合わせ窓口までご連絡をお願いいたします。